

災害復旧活動を円滑に支援するために！ 災害対策用機械の操作訓練【テントハウス開閉他】を 実施しました

関東技術事務所では、地震や洪水等の被害軽減及び災害復旧活動を円滑に支援するための資材と災害対策用機械を保有しています。

これらを緊急時適切に運用・操作できるように、職員による操作訓練を定期的に行っています。今回は災害時に役立つ器具の操作訓練を実施しました。

- ◆日時 : 平成28年11月25日(金) 13:15～
- ◆場所 : 船橋防災センター(船橋市東船橋5-2-1)
- ◆参加者 : 10名(関東技術事務所職員)
- ◆講習器具 : テントハウス、1トンのう製作器(土のうメーカー)、ヘリポート夜間照明

訓練状況

<テントハウス開閉訓練>

テントハウスには災害対策用資材が保管してあります。



<1トンのう製作器>

1トンのうを安全に製作できるサポーターです。
 上からバックホウで土を入れます。



<ヘリポート夜間照明の設営訓練>

夜間ヘリコプターが着陸するためには、専用の照明が必要となります。この照明は常設ではないため、設置訓練を実施しています。

